

好評につきたちまち重版!

# 真田より活躍した男 毛利勝永

今福 匡 著

四六判並製 292頁

定価(本体1,800円+税)

ISBN978-4-8016-0046-1

家康を切腹寸前まで追い詰めた〈奇兵〉真田と〈正兵〉毛利  
大坂の陣で奮戦し、「天下の兵(家康軍)総崩れせしは、偏に真田毛利両氏が功ならずや」(『翁草』)と評された毛利勝永。豊臣秀頼の介錯を務めたといわれる、豊臣家最後にして最高の名将、初の評伝刊行!



真田丸をより深く味わうために!

〔著者プロフィール〕今福 匡 (いまふくただし)  
1964年生まれ。歴史雑誌に戦国時代に材を採った記事を執筆。主な著作に『前田慶次―武家文人の謎と生涯』(新紀元社)、『上杉景虎―謙信後継を狙った反主流派の盟主』(宮帯出版社)がある。分担執筆は『戦国時代人物事典』(学研ほか。大学勤務)。

6/6重版出来!

# 新解釈 関ヶ原合戦の真実

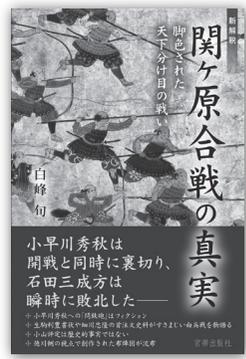
白峰 旬 著

脚色された天下分け目の戦い

四六判並製 244頁

定価(本体1,300円+税)

ISBN978-4-86366-928-4



歴史作家 桐野作人氏も推薦!!  
「白峰旬氏は本書で、小早川秀秋の裏切りが早かったことを、新史料を交えて徹底究明している」

「おなじみの関ヶ原合戦像を真つ向から否定する話題の意欲作!

- 小早川秀秋への「問鉄砲」はフィクション
- 家康の小山評定は歴史的事実ではない
- 生駒利豊書状で語られる白兵戦の真に迫る描写
- 細川忠隆の首注文史料の数字が語る実戦のすさまじさ
- 一次史料から徹底究明(新出史料含む)

東京新聞・中日新聞他「歴史通信」No.217  
「歴史群像12月号」「歴史読本3月号」  
「城郭史研究」第34号等掲載紙多数!!

〔著者プロフィール〕白峰 旬 (しらみねじゅん)  
著書に『日本近世城郭史の研究』(校倉書房1998年)、『豊臣の城(徳川の城)―戦争・政治と城郭』(校倉書房2003年)、『幕府権力と城郭統制―修築・監察の実態―』(岩田書院2006年)、『新関ヶ原合戦』(論一定説を覆す史上最大の戦いの真実) (新人物往来社2011年)など。

注文書		発行 (株)宮帯出版社 京都市上京区真倉町739-1 TEL(075)441-7747 FAX(075)431-8877	
書店(帳合)印	注文(返条付)	担当	注文書
	注文書	冊	注文書
	冊	冊	冊
	書名	書名	書名
	新解釈 関ヶ原合戦の真実	真田より活躍した男 毛利勝永	今福 匡 著
	脚色された天下分け目の戦い	ISBN978-4-8016-0046-1	C0021 ¥1800E
	ISBN978-4-86366-928-4	C0021 ¥1300E	
	本体1300円+税	本体1800円+税	
	年	月	日

(株)宮帯出版社

京都市上京区真倉町739-1  
TEL (075) 441-7747

www.miyaobi.com  
FAX (075) 431-8877